

## 書類簡素化の改良 平成24年11月

### (1) 経緯

2012年のアンケート結果を公表したところ、一部に書類簡素化指数について実態を表わしていないという指摘があった。この点をさらに検討した結果を以下に示す。

### (2) 簡素化指数の改良

簡素化指数は、問22の「この程度は仕方がない」から「無駄が多い+まだたくさんある」を引いたものである。しかし工事主体が明らかな選択肢はあと一つ「監督官により質量に差があり困る」というのがある。これは量自体とは異なる性質であるので、指数作成の段階でのぞいたが、悪い要因を除くのであればよい方もそれに相当する部分の除去を考慮する必要がある。そこで新しく以下のような指数を考案した。

- ① 量の簡素化指数 $=2/3 \cdot$ 「この程度は仕方がない」 $-$ 「無駄が多い+まだたくさんある」
- ② 質の簡素化指数 $=1/3 \cdot$ 「この程度は仕方がない」 $-$ 「監督官により質量に差があり困る」
- ③ 書類簡素化（総合）指数 $=$ 量の簡素化指数 $+$ 質の簡素化指数

これで計算しなおしたのが表1-1から表2-3である。

### (3) 指数の意味

今回初めて指数を考案して公表したが、これは書類の枚数を数えたものではなく書類作成者の感じから算出したものである。もともと景気動向指数を参考にしており、そうした漠然とした数字である。ただ大きい傾向は示すもので、今後の書類簡素化には必ず役に立つと考えている。

表 1-1 量の簡素化指数 (国ブロック別)

		この程度は仕方がない (d)	ムダが非常に多い(a) + 未だ沢山ある(b)	量の簡素化指数 (= $2/3 \times d - (a + b)$ )
1	四国地方整備局	19.6%	46.6%	-33.5%
2	九州地方整備局	17.5%	45.3%	-33.6%
3	中部地方整備局	21.3%	48.2%	-34.0%
4	東北地方整備局	16.2%	49.5%	-38.7%
5	北陸地方整備局	18.5%	52.1%	-39.8%
6	北海道開発局	15.1%	52.4%	-42.3%
7	中国地方整備局	18.1%	55.9%	-43.8%
8	沖縄総合事務局	13.9%	58.3%	-49.0%
9	関東地方整備局	12.2%	57.5%	-49.4%
10	近畿地方整備局	10.0%	61.6%	-54.9%
	平均	16.2%	52.7%	
	標準偏差	3.5%	5.4%	

表 1-2 質の簡素化指数 (国ブロック別)

		この程度は仕方がない (d)	質量に差があり困る (c)	質の簡素化指数 (= $1/3 \times d - c$ )
1	中国地方整備局	18.1%	26.0%	-19.9%
2	沖縄総合事務局	13.9%	27.8%	-23.1%
3	北陸地方整備局	18.5%	29.3%	-23.2%
4	中部地方整備局	21.3%	30.5%	-23.4%
5	近畿地方整備局	10.0%	28.4%	-25.1%
6	関東地方整備局	12.2%	30.3%	-26.2%
7	四国地方整備局	19.6%	33.7%	-27.2%
8	北海道開発局	15.1%	32.5%	-27.5%
9	東北地方整備局	16.2%	34.3%	-28.9%
10	九州地方整備局	17.5%	37.3%	-31.4%
	平均	16.2%	31.0%	
	標準偏差	3.5%	3.4%	

表 1-3 書類簡素化総合指数 (国ブロック別)

		量の簡素化指数	質の簡素化指数	書類簡素化(総合)指数 (=量の簡素化指数 + 質の簡素化指数)
1	中部地方整備局	-34.0%	-23.4%	-57.4%
2	四国地方整備局	-33.5%	-27.2%	-60.7%
3	北陸地方整備局	-39.8%	-23.2%	-62.9%
4	中国地方整備局	-43.8%	-19.9%	-63.8%
5	九州地方整備局	-33.6%	-31.4%	-65.1%
6	東北地方整備局	-38.7%	-28.9%	-67.6%
7	北海道開発局	-42.3%	-27.5%	-69.8%
8	沖縄総合事務局	-49.0%	-23.1%	-72.2%
9	関東地方整備局	-49.4%	-26.2%	-75.6%
10	近畿地方整備局	-54.9%	-25.1%	-80.0%
	平均	-41.9%	-25.6%	
	標準偏差	7.4%	3.3%	

表 2-1 量の簡素化指数（各県）

		この程度は仕方がない (d)	ムダが非常に多い(a) + 未だ沢山ある(b)	量の簡素化指数 (=2/3 × d - ( a + b ))
1	大分県	21.4%	14.3%	0.0%
2	群馬県	33.3%	43.6%	-21.4%
3	島根県	25.5%	40.4%	-23.4%
4	高知県	21.6%	39.2%	-24.8%
5	新潟県	25.0%	41.7%	-25.0%
6	山形県	16.7%	37.5%	-26.4%
7	鹿児島県	15.3%	36.7%	-26.5%
8	三重県	24.3%	43.2%	-27.0%
9	愛知県	27.2%	45.6%	-27.5%
10	秋田県	20.8%	41.7%	-27.8%
11	山口県	28.9%	47.4%	-28.1%
12	宮崎県	18.8%	41.7%	-29.2%
13	岐阜県	15.0%	40.0%	-30.0%
14	愛媛県	18.3%	43.3%	-31.1%
15	熊本県	20.0%	46.7%	-33.3%
16	埼玉県	14.6%	45.8%	-36.1%
17	千葉県	9.1%	42.4%	-36.4%
18	長崎県	19.6%	50.0%	-37.0%
19	神奈川県	16.7%	50.0%	-38.9%
20	青森県	15.4%	50.0%	-39.7%
21	佐賀県	16.8%	51.3%	-40.1%
22	福岡県	14.5%	50.0%	-40.4%
23	岡山県	14.3%	50.0%	-40.5%
24	徳島県	25.0%	57.1%	-40.5%
25	宮城県	15.5%	51.7%	-41.4%
26	福島県	12.5%	50.0%	-41.7%
27	北海道	15.1%	52.4%	-42.3%
28	山梨県	21.4%	57.1%	-42.9%
29	兵庫県	10.8%	51.8%	-44.6%
30	鳥取県	17.4%	56.5%	-44.9%
31	岩手県	16.7%	56.3%	-45.1%
32	富山県	15.8%	57.9%	-47.4%
33	大阪府	13.9%	57.0%	-47.7%
34	沖縄県	13.9%	58.3%	-49.1%
35	香川県	12.5%	58.3%	-50.0%
36	奈良県	9.4%	56.3%	-50.0%
37	福井県	8.7%	56.5%	-50.7%
38	静岡県	15.5%	62.0%	-51.6%
39	長野県	8.5%	63.2%	-57.5%
40	京都府	9.9%	65.4%	-58.8%
41	東京都	4.9%	63.4%	-60.2%
42	和歌山県	11.1%	68.9%	-61.5%
43	石川県	8.0%	68.0%	-62.7%
44	広島県	8.8%	73.5%	-67.6%
45	茨城県	4.0%	76.0%	-73.3%
46	栃木県	4.3%	78.3%	-75.4%
47	滋賀県	0.0%	83.8%	-83.8%
	平均	15.7%	52.6%	
	標準偏差	6.9%	12.5%	

表 2-2 質の簡素化指数（各県）

		この程度は仕方がない (d)	質・量に差があり困る (c)	質の簡素化指数 (= 1/3 × d- c)
1	徳島県	25.0%	17.9%	-9.5%
2	群馬県	33.3%	23.1%	-12.0%
3	山口県	28.9%	23.7%	-14.0%
4	山梨県	21.4%	21.4%	-14.3%
5	広島県	8.8%	17.6%	-14.7%
6	栃木県	4.3%	17.4%	-15.9%
7	滋賀県	0.0%	16.2%	-16.2%
8	和歌山県	11.1%	20.0%	-16.3%
9	静岡県	15.5%	22.5%	-17.4%
10	愛知県	27.2%	27.2%	-18.1%
11	茨城県	4.0%	20.0%	-18.7%
12	鳥取県	17.4%	26.1%	-20.3%
13	富山県	15.8%	26.3%	-21.1%
14	石川県	8.0%	24.0%	-21.3%
15	京都府	9.9%	24.7%	-21.4%
16	岩手県	16.7%	27.1%	-21.5%
17	沖縄県	13.9%	27.8%	-23.1%
18	長崎県	19.6%	30.4%	-23.9%
19	三重県	24.3%	32.4%	-24.3%
20	大阪府	13.9%	29.1%	-24.5%
21	新潟県	25.0%	33.3%	-25.0%
22	香川県	12.5%	29.2%	-25.0%
23	長野県	8.5%	28.3%	-25.5%
24	島根県	25.5%	34.0%	-25.5%
25	佐賀県	16.8%	31.9%	-26.3%
26	熊本県	20.0%	33.3%	-26.7%
27	北海道	15.1%	32.5%	-27.5%
28	宮城県	15.5%	32.8%	-27.6%
29	神奈川県	16.7%	33.3%	-27.8%
30	青森県	15.4%	34.6%	-29.5%
31	東京都	4.9%	31.7%	-30.1%
32	秋田県	20.8%	37.5%	-30.6%
33	福岡県	14.5%	35.5%	-30.7%
34	岡山県	14.3%	35.7%	-31.0%
35	奈良県	9.4%	34.4%	-31.3%
36	福井県	8.7%	34.8%	-31.9%
37	高知県	21.6%	39.2%	-32.0%
38	愛媛県	18.3%	38.3%	-32.2%
39	宮崎県	18.8%	39.6%	-33.3%
40	福島県	12.5%	37.5%	-33.3%
41	兵庫県	10.8%	37.3%	-33.7%
42	埼玉県	14.6%	39.6%	-34.7%
43	岐阜県	15.0%	45.0%	-40.0%
44	山形県	16.7%	45.8%	-40.3%
45	鹿児島県	15.3%	48.0%	-42.9%
46	千葉県	9.1%	48.5%	-45.5%
47	大分県	21.4%	64.3%	-57.1%
	平均	15.7%	31.7%	
	標準偏差	6.9%	9.4%	

表 2-3 書類簡素化総合指数（各県）

		量の簡素化指数	質の簡素化指数	書類簡素化(総合)指数 (=量の簡素化指数 + 質の簡素化指数)
1	群馬県	-21.4%	-12.0%	-33.3%
2	山口県	-28.1%	-14.0%	-42.1%
3	愛知県	-27.5%	-18.1%	-45.6%
4	島根県	-23.4%	-25.5%	-48.9%
5	新潟県	-25.0%	-25.0%	-50.0%
6	徳島県	-40.5%	-9.5%	-50.0%
7	三重県	-27.0%	-24.3%	-51.4%
8	高知県	-24.8%	-32.0%	-56.9%
9	山梨県	-42.9%	-14.3%	-57.1%
10	大分県	0.0%	-57.1%	-57.1%
11	秋田県	-27.8%	-30.6%	-58.3%
12	熊本県	-33.3%	-26.7%	-60.0%
13	長崎県	-37.0%	-23.9%	-60.9%
14	宮崎県	-29.2%	-33.3%	-62.5%
15	愛媛県	-31.1%	-32.2%	-63.3%
16	鳥取県	-44.9%	-20.3%	-65.2%
17	佐賀県	-40.1%	-26.3%	-66.4%
18	岩手県	-45.1%	-21.5%	-66.7%
19	山形県	-26.4%	-40.3%	-66.7%
20	神奈川県	-38.9%	-27.8%	-66.7%
21	富山県	-47.4%	-21.1%	-68.4%
22	宮城県	-41.4%	-27.6%	-69.0%
23	静岡県	-51.6%	-17.4%	-69.0%
24	青森県	-39.7%	-29.5%	-69.2%
25	鹿児島県	-26.5%	-42.9%	-69.4%
26	北海道	-42.3%	-27.5%	-69.8%
27	岐阜県	-30.0%	-40.0%	-70.0%
28	埼玉県	-36.1%	-34.7%	-70.8%
29	福岡県	-40.4%	-30.7%	-71.1%
30	岡山県	-40.5%	-31.0%	-71.4%
31	大阪府	-47.7%	-24.5%	-72.2%
32	沖縄県	-49.1%	-23.1%	-72.2%
33	福島県	-41.7%	-33.3%	-75.0%
34	香川県	-50.0%	-25.0%	-75.0%
35	和歌山県	-61.5%	-16.3%	-77.8%
36	兵庫県	-44.6%	-33.7%	-78.3%
37	京都府	-58.8%	-21.4%	-80.2%
38	奈良県	-50.0%	-31.3%	-81.3%
39	千葉県	-36.4%	-45.5%	-81.8%
40	広島県	-67.6%	-14.7%	-82.4%
41	福井県	-50.7%	-31.9%	-82.6%
42	長野県	-57.5%	-25.5%	-83.0%
43	石川県	-62.7%	-21.3%	-84.0%
44	東京都	-60.2%	-30.1%	-90.2%
45	栃木県	-75.4%	-15.9%	-91.3%
46	茨城県	-73.3%	-18.7%	-92.0%
47	滋賀県	-83.8%	-16.2%	-100.0%
	平均	-42.2%	-26.5%	
	標準偏差	15.9%	9.3%	